「広報あしや」へのご意見
市民モニターにお聞きしました
～平成20年 広報モニターアンケート調査結果～

問い合わせ　広報課　☎38-2006

昨年12月１日号の広報紙上で募集した「広報あしや」の市民モニターに、17人のかたの応募がありました。市民モニターとなっていただいた17人のかたの性別構成は、男性６人・女性11人で、男女とも20歳から70歳の各年齢層をほぼ網羅している結果となりました。

その概要は、次のとおりです。

※今回の設問は、いずれも「広報あしや」平成20年１月１日号から12月15日号発行分、および平成20年中に発行した「臨時号」についてお聞きしています。
※自由意見等、詳細は市ホームページに掲載しています。

楽しんで読めた記事の1位「コラム・芦屋の人」　わかりづらかった特集１位は「予算(案)概要」

市民モニターすべてのかたから、「広報あしや」の記事を『楽しんで読んだ』という回答をいただきました。

もっとも多くのかた(十八人・59％)が『楽しんで読んだ』と回答されたのは、コラム「芦屋の人」でした。

次に多かった(七人・41％)のは、シリーズ「あしや子ども風土記“歴史さんぽ”」三位は「シリーズ・土中からのメッセージ」という結果でした。

これらから、市民の皆さんが芦屋というまちに深い愛着を持ち、このまちの歴史的・文化的な情報を待望されていることの表れではないかと考えます。

市としては、そうした皆さんの要望に応えていくため、歴史的・文化的な要素のシリーズやコラムについては、今後ともできる限り継続していくよう努めます。

その一方で十人(59％)のかたが、『読みづらい(わかりづらい)記事がある』と回答されています。

読みづらい(わかりづらい)記事の「臨時号」についてお尋ねしたところ、六月十五日発行の「環境特集」を七人のかたが『読みやすい(わかりやすい)』と回答されました。

その理由については、「今からでもすぐにできることが書いてあり、誰でも実行可能」などのご意見でした。

次いで、「防災特集号」「高年福祉特集」各四人、「水道通水70周年記念特集号」(二人)と続き、「ほとんどすべて読みやすかった」(一人)という回答もありました。

その一方で、五人のかたが『読みづらい(わかりづらい)』と回答された

臨時号(水道特集・防災特集・環境特集・高年福祉特集)読みやすい「防災特集」・読みづらい「高年福祉特集」

臨時号に、九月一日号発行の「高年福祉特集」がありました。

読みづらい理由については、「介護や健康保険はわかりにくい」「まだまだ馴染みがないので、読んでいても関係ないことが多い」「芦屋はお年寄りが多いので、ページ数を増やしても字を大きくした方が良かった」などのご意見でした。

「字を大きく!」ということ意見は三十歳・四十歳代のかたで、六十歳・七十歳代のかたは「介護や健康保険はわかりにくい」など、内容について指摘されていたのが印象的でした。

トップは、特集「予算(案)概要」(男性二人・女性一人)という結果でした。

二位は、特集「男女共同参画に関する市民・職員意識調査結果」を四十代・五十代の女性が、また三位は主要記事のそれぞれを、一人ずつわかりづらいと回答されました。

●ご指摘のあった記事は、いずれも市から皆さんへお伝えしなければならない行政情報です。

レイアウトの工夫はもちろんですが、それぞれの課とも内容を検討し、『よくわかる』といわれる行政情報にするように努めます。

●臨時号については、主としてそれぞれの所管課で内容を吟味・編集することになっていますが、広報課としてもご意見を参考にし、所管課ともよく調整し、より親しまれる紙面づくりに努めます。

貴重なご意見をありがとうございました

●「今後広報あしや』のカラーページを増やした方が良いと思われますか？」とお尋ねしたところ、15人(88％)のかたが『現状のままでよい』と回答されました。なお、カラーページを増やした方がいいと思う面については、「毎月１日号の表紙写真」という回答でした。多くのご意見に従い、当分、現状どおりで発行していきます。

●「広報あしや」に取り上げてほしい特集についてお尋ねしたところ、11人(65％)のかたが『ある』と回答されています。その内容としては、「芦屋病院の現状と課題」(男性２人)、「市内の学校(幼稚園～大学)の歴史や特色、取り組みなど」(女性２人)のほか、後はご意見が分かれました。昨年のご要望に比べ、市民生活への危機感が現れているような印象を受けました。所管課と内容を調整し、検討していきます。

※市民の皆さんのご意見を参考に、今後とも「より親しまれる広報」を目指します。

「広報あしや」市民モニターアンケート調査結果の概要

＊(　)内は、回答者内訳

【設問1.「楽しんで読めた」または「わかりやすかった」記事はありましたか？】
●ある…17人(100％)　●ない… 0人(　0％)

【設問2. それは、どの記事でしたか？】
①コラム「芦屋の人」(男性３人・女性７人)
②シリーズ「あしや子ども風土記“歴史さんぽ”」(男性３人・女性４人)
③シリーズ「土中からのメッセージ」(男性３人・女性２人)
④1000号記念特集『広報あしや』物語」(男性２人・女性２人)
⑤特集「トライやるウィークの報告」(女性４人)

【設問3.「読みづらい」または「わかりにくい」記事はありましたか？】
●ある…10人(59％)　●ない… 7人(41％)

【設問4. それは、どの記事でしたか？】
①３月15日号・特集「予算(案)概要」(男性２人・女性１人)
②３月１日号・特集「男女共同参画　市民・職員意識調査結果」(女性２人)

【設問５－1. 臨時号で「読みやすい(わかりやすい)」特集はありましたか？】
①６月15日発行・「環境特集号」(男性３人・女性４人)
②６月１日発行・「防災特集」(男性１人・女性３人)
③９月1日発行・「高年福祉号」(男性１人・女性３人)

【設問５－2. 臨時号で「読みにくい(わかりにくい)」特集はありましたか？】
①９月１日発行・「高年福祉号」(男性２人・女性３人)
②６月15日発行・「環境特集号」「防災特集」(男性１人・女性１人)

【設問6. カラーページを増やした方がいいと思われますか？】
①はい(女性１人)　②いいえ(女性１人)
③現状のままでよい(男性６人・女性９人)

【設問7. カラーページの増減について】
①インパクトが出る。表紙写真のメッセージが伝わりやすい。(女性１人)
②予算があれば、月初めの花の写真などカラーが美しいと思う。(男性１人)

【設問８・9. 取り上げてほしい「特集」の内容は？】
①ある(男性５人・女性６人)　② 特にない(なし)
③ 現状のままでよい(男性１人・女性５人)

【設問10. 7面『くらしの情報』と８面『市民のひろば』は少し小さい字を使用しています。多くの記事をできる限り掲載するための苦肉の策ですが、どう思われましたか？】
①良い(男性１人・女性２人)　② 現状のままでよい(男性５人・女性９人)

「総合計画」の素案づくりを市民の手で

新しい芦屋のまちづくり　あなたも参加しませんか？

問い合わせ　行政経営課「委員公募担当」☎38　2005／FAX 31　4841

本市では、第四次総合計画」の策定を予定しています。

この計画は平成二十三年度から十年間にわたる本市のまちづくりの基本となるものです。

この計画の素案づくりを行う市民会議の「委員」になっていただけるかたを募集します。

■活動期間　五月～十二月(予定)
※会議は、原則として平日の夜間・土曜日、月に一～二回程度開催

■応募資格　二十歳以上(本年四月一日現在)の市民

■公募人数　四十人程度

■申し込み　三月十六日～四月二十日(人口当日消印有効)

■応募方法　所定の応募用紙と、「作文」の各一部を、市ホームページ応募フォーム・ファクス・郵送または持参で、行政経営課へ。
※受理した提出書類は、返却しませんので、ご了承ください。

■応募用紙　行政情報コーナー・あしや市民活動センター・ラポルテ市民サービスコーナー・市民センター・図書館・集会所などで配布
※応募用紙の郵送を希望する場合は、電話かファクスで、氏名・住所・電話番号を記入の上、請求してください。

※市ホームページからも、応募用紙をダウンロードできます。

■作文　A４版用紙で八百字以内。「こんなまちにしたい～あなたの思い・あしやの未来～」をテーマに、ご自身が感じておられることなどについて、記述してください。

■謝金　一回・二千五百円

■審査　応募用紙と作文をもとに、性別・年齢構成および部会人数などのバランスを考慮したうえで、選考します。
※結果は、五月十日までに、郵送で通知します。

※第一回「市民会議」の開催は、五月二十三日(土)の予定です。

■ 部 会 構 成

部 会 名	主 な テ ー マ
安全安心部会	防災、消防、耐震化、防犯、交通安全、駐車・駐輪、人権、平和、消費生活など
保健福祉医療部会	保健、医療、健康、地域福祉、高齢者支援、障がい者支援、経済的困窮者支援など
次世代育成部会	学校教育、子育て支援、青少年育成、愛護など
市民活動部会	コミュニティ、市民活動、ボランティア活動、生涯学習、スポーツ、芸術・文化、文化財、男女共同参画、市民交流など
まちづくり部会	市街地整備、道路整備、住宅、景観、公園、緑化、河川、海岸、上水道、下水道、環境、産業など
行 政 部 会	情報公開、市民ニーズ、市民参画、組織運営、人事管理、効率化、窓口サービス、収入確保など

【応募用紙・作文の送付先】
■郵　　送　行政経営課「委員公募担当」(〒659-8501　住所不要)へ
■ホームページ　http://www.city.ashiya.hyogo.jp/

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ　谷崎潤一郎記念館　☎23-5852/FAX38-3244
✉ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp

【文学館講座】　柳谷郁子先生を囲む読書会
■**日時**　３月19日(木)午前10時30分～正午　■**会場**　講義室　■**内容**　村上春樹著「レキシントンの幽霊」を挽きたての珈琲とともに　■**講師**　作家・柳谷郁子氏　■**受講料**　2,300円　■**定員**　16人　■**申し込み**　上記へ

《４月から開講する講座》

【文学館講座】　花の宿に学ぶ茶花
■**日時**　４月１日～９月２日(第１水曜日中心)午後１時～３時(全６回)　■**会場**　講義室ほか　■**内容**　暮らしに生かすモダンで斬新な生け花　■**講師**　有馬高山荘華野主人・駿川武志氏　■**受講料**　18,000円(６回分)※花材費21,000円(６回分)別　■**定員**　16人　■**申し込み**　上記へ

【文学館講座】　ほっこり書講座
■**日時**　４月15日～６月17日(第３水曜日)午後１時30分～３時30分＜全３回＞　■**会場**　講義室　■**内容**　実用的な書　■**講師**　京都光華学園伝統文化科特別講師・石井みや美氏　■**受講料**　8,000円(３回分・１回のみは3,000円)　■**定員**　16人　■**申し込み**　上記へ

【文学館講座】　短歌講座
■**日時**　４月14日・５月19日・６月16日(火)午前10時30分～正午＜全３回＞　■**会場**　講義室　■**内容**　短歌の鑑賞と作歌　■**講師**　日本歌人クラブ近畿ブロック代表幹事・楠田立身氏　■**受講料**　8,000円(３回分・１回のみ3,000円)　■**定員**　16人　■**申し込み**　上記へ

＜３月の休館日＞２日・９日・16日(月)、23日～31日(臨時休館)

上宮川文化センターの催し

問い合わせ　上宮川文化センター　☎22-9229

ハンセン病を正しく理解する講演会
～映画上映と講演会～

ハンセン病問題は、まだ解決していない問題です。

今回は、瀬戸内の小さな小島から、“ハンセン病強制隔離”の悲しみと怒りを訴える映画(59分)の上映と、ハンセン病に苦しむ人たちへの支援について考える講演会を開催します。

■**日時**　３月28日(土)午後２時～４時
■**会場**　上宮川文化センター
■**映画**　「風の舞」～闇を拓く光の詩～　塔和子ドキュメンタリー映画
■**講演**　「いのちの尊厳を求めて」　〈講師〉好善社理事・川崎正明氏
■**申し込み**　直接会場へ

新版「芦屋市ガイドマップ」を差し上げています

全市の市街図のほか、市章の由来、市の木・市の花の紹介、市内の主な施設・窓口案内、歴史や見て歩きマップなどを掲載しています。お１人に１部を、市役所１階行政サービスコーナー、ラポルテ市民サービスコーナーで差し上げています。ご希望のかたは、上記窓口へお申し出ください。

＊印刷部数に限りがありますので、複数部数が必要なかたは、広報課へご相談ください。

問い合わせ　広報課　☎38-2006

公民館音楽会　「昭和歌謡ヒットパレード」

■**日　　時**　３月25日(水)午後２時～３時30分
■**会　　場**　ルナ・ホール
■**出　　演**　畑 儀文(テノール)　中村朋子(ソプラノ)　井本英子(ピアノ)
■**曲　　目**　青い山脈／いつでも夢を／悲しい酒　ほか
■**定　　員**　先着600人
■**参 加 費**　500円
■**申し込み**　不要・直接会場へ

畑 儀文

問い合わせ　公民館　☎35-0700

ルナ・ホールの催し

第56回市民寄席　桂米團治　独演会

５代目桂米團治襲名後、ルナ・ホール初のお披露目公演。お見逃しなく！〈全席指定〉

■**日時**　４月３日(金)午後６時30分開演〈開場６時〉　■**会場**　ルナ・ホール　■**出演**　桂 米團治、桂 宗助、桂 吉の丞　■**演目**　七段目・地獄八景亡者戯・天狗裁き・時うどん　■**入場料**　前売2,500円(当日3,000円)　■**チケット販売所**　市民センター事務所、市役所内売店、市民センター内グリル業平、ローソン・チケット(Ｌコード55201)

桂 米團治

EARLY SPRING JAZZ in RUNA
アローシャズオーケストラwith坂本スミ子

■**日時**　３月21日(土)午後３時開演(２時開場)　■**会場**　ルナ・ホール　■**料金**　前売3,500円当日4,000円〈全席指定〉　■**曲目**　エル・クンバンチェロ／たそがれの御堂筋／夢で会いましょう／アドロほか　■**チケット販売所**　市民センター事務所、市役所内売店、市民センター内グリル業平、ローソン・チケット(Ｌコード58458)

いきいきシネマサロン　「おくりびと」

納棺師―それは悲しいはずのお別れを、やさしい愛情で満たしてくれる人。あなたは大切な人を、どう送りますか？そしてどう送られたいですか？

■**日時**　３月20日(水)①午前10時10分～②午後１時～③３時40分～(２時間10分)　■**会場**　ルナ・ホール　■**入場料**　中学生以上1,000円・中学生以下500円(当日券のみ)
※広報記事持参のかたは、中学生以上は200円引きします。

問い合わせ　市民センター　☎31-4995